

※プレスリリース記載内容の訂正について

2022/3/7 追記更新：一部記載に誤りがありましたので下記の通り訂正致しました。

<訂正箇所> 2項目 関西圏の物流施設開発計画一覧内 MCUD 神戸 TLP（仮称）/延床面積

<訂正内容> 【誤】63,656 m²/19,257 坪 → 【正】62,623 m²/18,943 坪

2022年3月3日

報道関係各位

 **三菱商事都市開発株式会社**

関西圏で4件目となる物流施設開発用地を大阪市平野区にて取得

三菱商事都市開発株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：糸川 裕樹）は、大阪府大阪市平野区に物流施設開発用地を取得いたしましたのでお知らせいたします。本案件は2023年夏着工、2024年夏竣工予定です。

駅徒歩圏内の交通利便性に優れた立地

本計画地は大阪市内陸に位置し、近畿自動車道「八尾」ICまで約2.0kmと近畿圏広域の交通利便性に優れ、また、関西圏の最大消費地である大阪都心部への近接性・配送利便性の高い物流適地です。最寄り駅であるJR関西本線「加美」駅、JRおおさか東線「新加美」駅の2駅から徒歩圏にあり、周辺人口も多く雇用確保の観点でも優位性のある立地です。

関西圏では4件目となる物流施設開発

「MCUD LOGISTICS」シリーズとしてこれまで関東圏を中心に物流施設開発を進めてまいりましたが、神戸市須磨区（MCUD 神戸西/2021年12月竣工）、神戸市西区（MCUD 神戸 TLP（仮称）/2022年3月着工）、大阪府吹田市（MCUD 南吹田（仮称）/2022年秋着工予定）に続き、当社における関西圏4件目の物流施設開発となり、関西圏での物流施設総延床面積は約55,000坪となる見込みです。

当社は、関東圏で長年培った物流施設の開発・運営ノウハウ、また三菱商事グループが持つ情報力を最大限活用し、今後関西圏においてもテナントや投資家のニーズに沿った優良な施設を供給すべく、物流施設開発事業を行ってまいります。

■大阪市平野区 物流施設開発用地概要

所在地	大阪市平野区加美南三丁目59番 他
交通	近畿自動車道「八尾」ICより約2.0km JR関西本線 「加美駅」約1.0km/徒歩約13分 JRおおさか東線 「新加美駅」約1.0km/徒歩約13分
敷地面積	10,192.17 m ² (3,083.13 坪)
着工時期	2023年夏（予定）
竣工時期	2024年夏（予定）

【周辺地図】

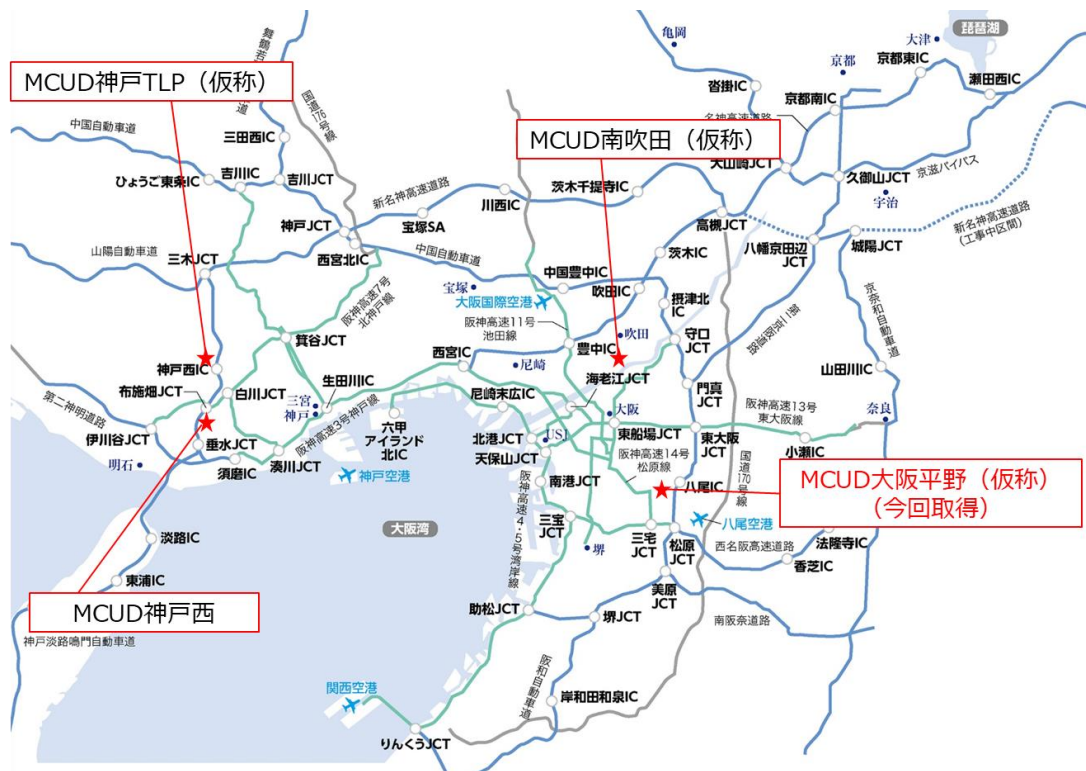


■MCUD LOGISTICS シリーズについて



青色と赤色の2色で表現したブランドシンボルマークは、人間の身体の隅々に血液を送り届ける動脈と静脈の血管をイメージしており、物流が社会に価値を送り届ける経済のインフラ事業として、重要な責務を担っていることを表現しています。

■物流開発実績（関西圏）



■関西圏の物流施設開発計画一覧

物件名/案件名	所在地 (住所/地番)	着工 (予定含む)	竣工 (予定含む)	延床面積 (予定含む)
MCUD 神戸西	兵庫県神戸須磨区弥栄台 1丁目4番1	2020年12月	竣工済	14,047 m ² /4,249 坪
MCUD 神戸 TLP (仮称)	兵庫県神戸市西区 見津が丘1丁目26番1	2022年3月	2023年春	62,623 m ² /18,943 坪
MCUD 南吹田 (仮称)	大阪府吹田市南吹田 4丁目4500-21 他	2022年秋	2023年末	84,087 m ² /25,436 坪
MCUD 大阪平野 (仮称)	大阪市平野区加美南 3丁目59番 他	2023年夏	2024年夏	19,200 m ² /5,808 坪

赤字は新規公開案件

■三菱商事都市開発株式会社ホームページ <https://www.mcud.co.jp>

【 本リリースに関するお問い合わせ先 】
 三菱商事都市開発株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL：03-6212-0610 / mail：pr@mcud.co.jp
 【 本物件に関するお問い合わせ先 】
 三菱商事都市開発株式会社 開発第一部 / logi@mcud.co.jp